平成27年第4回常陸太田市議会定例会会議録

目 次

招集告示	5
平成27年第4回常陸太田市議会定例会会期日程	6
◎第1号 12月4日(金)	
○議事日程(第1号)	7
○本日の会議に付した事件	8
○出席議員	8
○説明のため出席した者	8
○事務局職員出席者	8
開 会	8
開 議	9
○会議録署名議員の指名	9
○諸般の報告	9
○日程第 1 会期の決定	12
○日程第 2 議案第68号ないし議案第81号(一括上程)	12
提案理由説明	12
○日程第 3 議案第82号ないし議案第88号(一括上程)	21
提案理由説明	21
散 会	25
◎第2号 12月8日(火)	
○議事日程(第2号)	27
○本日の会議に付した事件	27
○出席議員	27
○説明のため出席した者	27
○事務局職員出席者	27
開 議	28
○日程第 1 一般質問	28
3番 藤田 謙二議員	28
16番 川又 照雄議員	41
1番 諏訪 一則議員	46
8番 平山 晶邦議員	50
6番 深谷 渉議員	59

散 会	6 9
◎第3号 12月9日(水)	
○議事日程(第3号)	7 1
○本日の会議に付した事件	7 1
○出席議員	7 1
○説明のため出席した者	7 1
○事務局職員出席者	7 1
開 議	7 2
○日程第 1 一般質問 9番 益子 慎哉議員	7 2
20番 宇野 隆子議員	7 9
散 会	9 1
◎第4号 12月10日(木)	
○議事日程(第4号)	9 3
○本日の会議に付した事件	9 3
○出席議員	9 3
○説明のため出席した者	9 3
○事務局職員出席者	9 3
開 議	9 4
○日程第 1 議案質疑 議案第68号ないし議案第88号(一括上程)	9 4
質 疑 8番 平山 晶邦君	9 4
質 疑 20番 宇野 隆子君	9 7
○日程第 2 請願委員会付託 請願第4号(一括上程)	1 0 3
散 会	1 0 4
◎第5号 12月17日(木)	
○議事日程(第5号)	1 0 5
○本日の会議に付した事件	1 0 5
○出席議員	1 0 5
○説明のため出席した者	1 0 5
○事務局職員出席者	1 0 6
開 議	1 0 6
○日程第 1 委員長報告 議案第68号から議案第88号, 請願第4号 総務委員長 高星 勝幸議員	1 0 6

文教民生委員長 深谷 渉議員	106
産業建設委員長 木村 郁郎議員	107
討 論 20番 宇野 隆子議員	108
採 決	110
○日程第 6 議員派遣について	112
採 決	112
閉 会	113

資 料

議案等委員会付託表	115
請願文書表（第4号）	116
一般質問発言通告者及び発言要旨	117
総務委員会審査報告書	123
文教民生委員会審査報告書	124
産業建設委員会審査報告書	126
議員派遣について	128

常陸太田市告示第105号

平成27年第4回常陸太田市議会定例会を次のとおり招集する。

平成27年11月27日

常陸太田市長 大久保 太 一

1. 期 日 平成27年12月4日
2. 場 所 常陸太田市議会議場

平成27年第4回常陸太田市議会定例会会期日程

平成27年12月4日

月 日	曜	会議別	主 な 内 容
12月 4日	金	本会議	1. 開 会 2. 会期の決定 3. 議案説明
12月 5日	土	休 会	
12月 6日	日	休 会	
12月 7日	月	休 会	議案調査
12月 8日	火	本会議	1. 一般質問
12月 9日	水	本会議	1. 一般質問
12月10日	木	本会議	1. 議案質疑 2. 委員会付託
12月11日	金	委員会	1. 総務委員会
12月12日	土	休 会	
12月13日	日	休 会	
12月14日	月	委員会	1. 文教民生委員会
12月15日	火	委員会	1. 産業建設委員会
12月16日	水	休 会	議事整理
12月17日	木	本会議	1. 委員長報告（質疑・討論・採決） 2. 閉 会

平成27年第4回常陸太田市議会定例会会議録

平成27年12月4日（金）

議事日程（第1号）

平成27年12月4日午前10時開議

- 日程第 1 会期の決定
- 日程第 2 議案第68号 常陸太田市個人番号の利用に関する条例の制定について
議案第69号 常陸太田市個人番号カードの利用に関する条例の制定について
議案第70号 常陸太田市認定こども園の設置及び管理に関する条例の制定について
議案第71号 常陸太田市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について
議案第72号 常陸太田市市税条例等の一部改正について
議案第73号 常陸太田市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
議案第74号 常陸太田市介護保険条例の一部改正について
議案第75号 常陸太田市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部改正について
議案第76号 常陸太田市過疎地域自立促進計画について
議案第77号 常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について
議案第78号 常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について
議案第79号 常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について
議案第80号 常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について
議案第81号 常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について
- 日程第 3 議案第82号 平成27年度常陸太田市一般会計補正予算（第3号）について
議案第83号 平成27年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
議案第84号 平成27年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について
議案第85号 平成27年度常陸太田市下水道事業特別会計補正予算（第2号）について
議案第86号 平成27年度常陸太田市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について
議案第87号 平成27年度常陸太田市水道事業会計補正予算（第1号）について

議案第 88 号 平成 27 年度常陸太田市工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）に
ついて

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会期の決定
日程第 2 議案第 68 号ないし議案第 81 号（一括上程・提案理由説明）
日程第 3 議案第 82 号ないし議案第 88 号（一括上程・提案理由説明）
-

出席議員

11 番	深谷 秀峰 議長	10 番	菊池 伸也 副議長
1 番	諏訪 一則 議員	3 番	藤田 謙二 議員
5 番	木村 郁郎 議員	6 番	深谷 渉 議員
8 番	平山 晶邦 議員	9 番	益子 慎哉 議員
12 番	高星 勝幸 議員	13 番	成井 小太郎 議員
14 番	茅根 猛 議員	15 番	福地 正文 議員
16 番	川又 照雄 議員	17 番	後藤 守 議員
18 番	黒沢 義久 議員	19 番	高木 将 議員
20 番	宇野 隆子 議員		

説明のため出席した者

大久保 太一 市長	宮田 達夫 副市長
中原 一博 教育長	植木 宏 総務部長
加瀬 智明 政策企画部長	檜村 浩治 市民生活部長
西野 千里 保健福祉部長	滑川 裕 農政部長
山崎 修一 商工観光部長	生田目 好美 建設部長
斎藤 広美 会計管理者	井坂 光利 上下水道部長
江幡 正紀 消防長	菊池 武 教育次長
関 正美 農業委員会事務局長	鈴木 淳 秘書課長
笹川 雅之 総務課長	大和田 隆 監査委員

事務局職員出席者

宇野 智明 事務局長	榎 一行 事務局次長
鴨志田 智宏 議事係長	

午前 10 時開会

○深谷秀峰議長 ご報告いたします。

ただいま出席議員は17名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成27年第4回常陸太田市議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

○深谷秀峰議長 会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員には、会議規則第88条の規定により

8番 平山晶邦議員 18番 黒沢義久議員

兩名を指名いたします。

諸般の報告

○深谷秀峰議長 諸般の報告を行います。

初めに、議長会の経過についてご報告いたします。

去る10月13日、日立市において県北市議会議長会が、同じく27日、土浦市において茨城県市議会議長会が開催されました。会議内容については、お手元に配付いたしました報告書によりご承知願います。

次に、教育委員会から、平成27年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書がお手元に配付されておりますとおり提出されておりますので、ご報告いたします。

次に、敦賀市表敬訪問並びに茨城県市議会議長会議員研修会の議員派遣を9月議会で議決いたしておりましたが、10月21日及び11月20日の全員協議会の報告のとおりでございます。

次に、監査委員から、平成27年9月、10月及び11月の例月現金出納検査の結果について、報告書が別紙写しのとおり提出されておりますので、ご報告いたします。

次に、11月6日付で、沖縄県名護市辺野古932番地26、宮城安秀氏ほか10名より、沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情が、お手元に配付してあります写しのとおり提出されておりますので、ご報告いたします。

次に、地方自治法第121条の規定により、提出案件説明のため、次の者を議場に出席するよう要求いたしましたので、ご報告いたします。

市長	大久保 太一 君	副市長	宮田 達夫 君
教育長	中原 一博 君	総務部長	植木 宏 君
政策企画部長	加瀬 智明 君	市民生活部長	檜村 浩治 君
保健福祉部長	西野 千里 君	農政部長	滑川 裕 君

商工観光部長	山崎修一君	建設部長	生田目好美君
会計管理者	斎藤広美君	上下水道部長	井坂光利君
消防長	江幡正紀君	教育次長	菊池武君
農業委員会事務局長	関正美君	秘書課長	鈴木淳君
総務課長	笹川雅之君	監査委員	大和田隆君

以上、18名でございます。

以上で諸般の報告を終わります。

市長挨拶

○深谷秀峰議長 この際、市長より招集のご挨拶を願います。市長。

〔大久保太一市長 登壇〕

○大久保太一市長 皆さん、おはようございます。平成27年第4回の市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご多忙中にもかかわらずご出席を賜りましてまことにありがとうございます。また、日ごろから議員の皆様には市政の進展と円滑なる運営のために格別なるご高配を賜りまして、深く感謝を申し上げる次第でございます。

ここで9月の第3回市議会定例会以降の主な出来事につきまして、ご報告をさせていただきます。

初めに、少子化・人口減少対策についてでございます。

少子化・人口減少対策の一環として、本市の子育て支援策を市外の方にPRするため、JR水戸駅中央ホール内に設置されていますJ・ADビジョンにおいて、市の公式キャラクターである「じょうづるさん」をコミカルに描いた動画並びに支援内容を紹介する静止画の放映を始めました。期間は10月1日から12月31日までの3カ月間、1回15秒、1日約300回放映をいたしております。動画等を見た方々に本市に興味を持っていただき、将来的に定住促進につながることを期待しているところでございます。

次に、臼杵市との姉妹都市提携の締結についてでございます。

10月10日に執り行った調印式におきましては、深谷議長さんをはじめ、議員各位のご臨席をいただきましてありがとうございました。約200年前の実話「二孝女物語」が取り持つ縁で始まったさまざまな交流につきまして、姉妹都市提携の締結を機にさらに発展をさせていきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

次に、マイナンバーにかかわる通知カードの配達状況についてでございます。

常陸太田局管内の地域につきましては11月17日、その他の地域は11月4日から配達が始まりました。11月30日現在、外国籍を含む全2万1,593世帯への差し出しが完了し、全体の4.9%に当たる1,050件が市に返戻されており、そのうちの280件が居所不明のための返戻でございます。郵便局にはまだ保管分があると思われまので、返戻の件数は若干増える見込みではございますけれども、居所不明で返戻されました分につきましては、居所調査をした

上で本人のもとへ届けてまいります。

次に、西山荘の国指定史跡及び名勝への答申についてでございます。

築200年の歴史がある西山御殿は東日本大震災で被災したため、平成24年度から3カ年計画で被災復旧工事に着手いたしまして、約1年9カ月に及ぶ平成の大修理が昨年完了したところでございますが、11月20日に国の文化審議会が史跡及び名勝に指定するよう文部科学大臣に答申されました。このことは本市にとっても大きな喜びでございます。

また、これらにあわせて28日は、文化庁が主唱する「歩き・み・ふれる歴史の道」中央大会が本市を会場に開催されました。当日は瑞龍山から西山荘への随所に残る棚倉街道を一般参加者やウォーキングボランティアを合わせて、総勢250名の方が漫遊を楽しまれたところでございます。史跡及び名勝への正式な指定はこれからになりますが、これを契機に交流人口の拡大や観光振興等に寄与されることを大いに期待するところでございます。

次に、道の駅「常陸太田」の登録についてでございます。

国土交通省に対し道の駅登録の申請をしておりましたが、11月5日付で正式に登録されました。30日に登録証が伝達されたところであります。県内では13番目の道の駅となりますけれども、オープン後は多くの方々に訪れていただき、交流人口の拡大、地元農産物等を中心とした販路拡大等につなげ地域経済の活性化を図ってまいります。

次に、イベント等についてでございます。

昨年同様、10月下旬から11月にかけて、里美かかし祭り、竜神峡紅葉まつり、常陸秋そばフェスティバル里山フェアを開催いたしました。お祭り以外では、貴重な文化財を一般公開する集中曝涼、都々逸全国大会、西金砂登山マラソンなどのイベントを行い、昨年を上回る多くの方々にご来場いただいたところでございます。また、茨城県太鼓連盟主催による茨城の太鼓演奏会が市民交流センターを会場に開催されるなど、団体主催によるイベントも多く行われたところでございます。引き続きこれらのお祭りやイベントにより交流人口の拡大や地域経済の活性化が図られるように創意工夫を図ってまいります。

続きまして、平成28年度の当初予算編成でございますが、一般会計予算編成方針を11月2日に決定し、編成作業に着手いたしました。

平成28年度予算編成の基本方針は、本市の財政が引き続き厳しい状況に置かれていること、普通交付税において合併算定がえによる特例措置が段階的に減少していく等十分認識した上で、第5次総合計画における町の将来像の実現を目指しまして、後期基本計画の6つの重点戦略を推進するものとし、特に計画最終年度であることから、その総仕上げを行うためにも施策ごとの達成状況等を踏まえた予算要求とすることにいたしました。

さらに新年度からは、地方創生に向けた具体策を本格的に推進する年として、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び少子化・人口減少対策アクションプランに位置づけられた施策を重点的に推進するとともに、持続可能で健全な財政構造の確立のため、全事務事業に聖域を設けずに、これまでの実績や前例にとらわれることなく、根底から見直しを図りながら予算編成に取り組ん

でまいります。

次に、今回提案いたします一般会計補正予算でございますが、介護事業者が定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を開設する費用に対する補助金、さとみ保育園と里美幼稚園の認定こども園への移行に伴う教室等の改修費用、民間保育園に入所する園児の増加に伴う施設型給付費負担金、生活保護世帯の増加に伴う扶助費、市営住宅の空き室修繕費用などが主なものでございます。1億4,093万4,000円を追加し、総額を244億8,879万円とするものでございます。

最後に、本定例会に提案させていただきます案件でございますが、条例の制定4件、一部改正4件、過疎地域自立促進計画の決定1件、公の施設にかかわる指定管理者の指定5件、平成27年度補正予算7件、合わせまして21件でございます。

各議案の提案理由につきましては、議題となりましたときに副市長及び担当部長からそれぞれご説明をさせていただきます。各議案とも慎重にご審議いただきまして、原案のとおり承認・可決を賜りますようお願い申し上げます。招集の挨拶といたします。ありがとうございます。

○深谷秀峰議長 本日の議事日程は、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。

日程第1 会期の決定

○深谷秀峰議長 日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、お手元に配付いたしました会期予定表のとおり、本日から12月17日まで14日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○深谷秀峰議長 ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日から12月17日まで14日間と決定いたしました。

日程第2 議案第68号ないし議案第81号

○深谷秀峰議長 次、日程第2、議案第68号常陸太田市個人番号の利用に関する条例の制定について、議案第69号常陸太田市個人番号カードの利用に関する条例の制定について、議案第70号常陸太田市認定こども園の設置及び管理に関する条例の制定について、議案第71号常陸太田市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について、議案第72号常陸太田市市税条例等の一部改正について、議案第73号常陸太田市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について、議案第74号常陸太田市介護保険条例の一部改正について、議案第75号常陸太田市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部改正について、議案第76号常陸太田市過疎地域自立促進計画について、議案第77号常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について、議案第78号常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について、

議案第79号常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について、議案第80号常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について、議案第81号常陸太田市公の施設に係る指定管理者の指定について、以上14件を一括議題といたします。

提出案件の説明を求めます。副市長。

〔宮田達夫副市長 登壇〕

○宮田達夫副市長 提案者にかわりましてご説明申し上げます。

議案書の1ページをお開き願います。議案第68号は、常陸太田市個人番号の利用に関する条例の制定についてでございます。

提案理由でございますが、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」、いわゆる「マイナンバー法」でございますけれども、同法第9条第2項の規定に基づき、本市における個人番号の利用に関し必要な事項を定めるため、本条例を制定するものでございます。

内容につきましては、恐れ入りますがお配りいたしましたA3横長の議案第68号資料「常陸太田市個人番号の利用に関する条例の概要」にてご説明申し上げます。

資料左側の1、制定の趣旨でございます。

4行目になりますが、同法9条第1項では、法別表第1にある健康保険、社会福祉等に関する98の法定事務について利用できる旨を規定されております。同法同条第2項、こちらが本条例の根拠となりますけれども、地方公共団体の長は、社会保障、地方税、災害分野等の事務において、1項の法定事務以外で個人番号を利用する事務、いわゆる独自利用事務は、条例で定めることにより利用できる旨が規定されております。この委任規定に基づき、平成28年1月1日の法施行に合わせ、本市の独自利用事務につきまして条例を制定するものでございます。

2、条例の内容でございます。第1条の趣旨及び第2条の定義につきましては、記載のとおりでございます。第3条の市の責務でございます。1つ目といたしまして、個人番号の利用や特定個人情報の提供に関し適正な取り扱いを確保すること。2つ目といたしまして、自主的、主体的な運営を実施するものと定めております。

右側をごらん願います。第4条の個人番号の利用に係る事務でございます。

第1項は、本市においての独自利用事務を別表第1に定めるものでございます。別表第1において、医療福祉費の支給等に関する事務、いわゆるマル福事務を規定しております。マル福事務につきましては、県事業として県内各市町村で実施されている事務でございますが、法定事務として規定されていないため、他市町村との情報連携ができませんので、今回独自利用事務として定めるものでございます。

第2項は、別表第2に掲げる独自利用事務を処理するため、市が保有する特定個人情報を利用する範囲を列挙してございます。マル福事務と庁内連携を行う特定個人情報は、(1)の医療給付支給または保険料徴収関係情報から(7)の児童手当関係情報までとしております。

第3項は、法別表第2における事務を処理するため、市が保有する特定個人情報を庁内で連携

することができるように定めるものでございます。

第4項は、独自利用事務における添付資料の省略を定める規定で、別表第2におけるマル福事務につきましては、庁内連携を行う特定個人情報の資料の添付を省略できるものといたします。

第5条の委任でございます。記載のとおりでございます。今回は個人番号の独自利用事務としてマル福事務を定めておりますけれども、今後につきましては、効率的な事務を執行するために独自利用事務の範囲を庁内において随時検討し、議会へ提案してまいりたいと考えております。

恐れ入りますが、議案書の3ページにお戻り願います。最終行でございますが、附則といたしまして、この条例は、平成28年1月1日から施行するものでございます。

6ページから8ページには、参考といたしまして常陸太田市番号の利用に関する条例施行規則を掲載してございます。後ほどごらんおき願います。

議案第68号は以上でございます。

続きまして、議案書の9ページをお開き願います。議案第69号は、常陸太田市個人番号カードの利用に関する条例の制定についてでございます。

提案理由でございますが、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」、いわゆる「マイナンバー法」の施行により、平成28年1月から個人番号カードが交付されることとなりますが、その個人番号カードの独自利用事務につきましては、同法第18条第1号の規定において、条例によりその事務を定めることとなっていることから本条例を制定するものでございます。

10ページをごらん願います。第3条の条例で定める事務でございますが、市民の利便性の向上に資するものといたしまして、証明書自動交付機を介して行う証明書等の交付申請を処理する事務を規定いたしました。自動交付機で交付される証明書等は、(1)で自己または同一世帯に属するものに係る住民票の写し及び軽自動車税用住所証明書の交付を、(2)で自己にかかわる印鑑登録証明書、所得証明書、課税証明書、軽自動車税納税証明書の交付を規定いたしました。

11ページをお開き願います。中段の附則でございますが、この条例は、平成28年1月1日から施行いたします。

附則2号の常陸太田市印鑑条例の一部改正でございますが、従来住民基本台帳カードを利用して自動交付機により印鑑登録証明書の交付を受けることができるとされておりましたが、個人番号を利用して交付を受けることができるよう一部改正を行うものでございます。

附則3号の常陸太田市住民基本台帳カードの利用に関する条例の廃止でございますが、こちらにつきましては、「マイナンバー法」の施行に伴い、住民基本台帳カードが平成27年12月31日をもって発行できなくなるため廃止するものでございます。

附則4号の経過措置でございますが、現在発行されている住民基本台帳カードにつきましては、その有効期限までは使用できる規定となっております。

議案第69号は以上でございます。

続きまして、議案書の18ページをお開き願います。議案第70号は、常陸太田市認定こども

園の設置及び管理に関する条例の制定についてでございます。

提案理由でございますが、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」の規定に基づき、常陸太田市認定こども園の設置及び管理に関して必要な事項を定めるため、本条例の制定を行うものでございます。

内容につきましては、恐れ入りますが、お手元に配付いたしましたA3横長の議案第70号資料により説明させていただきます。

1、設置の趣旨でございますが、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」の規定に基づき必要な事項を定め、教育、保育を一体的に行うことにより、従来の幼稚園と保育園の両方のよさをあわせ持つ施設とするものでございます。

2で、認定こども園の名称を常陸太田市里美こども園に、位置を常陸太田市大中町60番地の8に定めております。

3、事業内容といたしまして、1) 子どもに対する教育及び保育でございますが、1号認定子どもに対する幼稚園教育及び2号、3号認定子どもに対する保育を一体的に提供いたします。

2) 保育園長事業及び3) 預かり保育事業は、従来どおり継続して実施してまいります。

4は子育て支援事業でございますが、子育て支援センター事業や一時保育事業も継続して実施いたします。4の入園資格でございますが、現在の幼稚園対象児の1号認定の子ども、現在の満3歳以上の保育園対象児の2号認定の子ども、そして現在の満3歳未満の保育園対象児の3号認定の子どもを資格対象とするものでございます。

5の休園日は、現在の里美幼稚園及びさとみ保育園と同様の取り扱いとするものでございます。

6の保育料も現行同様の保育料としております。

なお、1号認定の子どもにつきましては、別途給食費——半額でございますけれども、また3人目は無料としておりますが、ご負担いただくことになっております。

7は施行日でございますが、本条例は平成28年4月1日から施行するものでございます。

8は経過措置といたしまして、さとみ保育園及び里美幼稚園に入園している子どもが入所を継続する場合は、施行前において里美こども園に手続したものとみなすものでございます。

9は、本条例施行に伴い、常陸太田市保育所設置条例及び常陸太田市立幼稚園設置条例の一部を改正し、常陸太田市さとみ保育園及び常陸太田市立里美幼稚園の項を削除するものでございます。

10は施行規則をまとめたものでございます。後ほどごらん申し上げます。

議案第70号は以上でございます。

議案書にお戻り願います。32ページをお開き願います。議案第71号は、常陸太田市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定についてでございます。

提案理由でございますが、農業協同組合法等の一部を改正する等の法律が、平成28年4月1日から施行されることに伴い、本条例を制定するものでございます。条例の制定に入ります前に、同法の改正概要につきまして、お配りいたしましたA4縦長の議案第71号資料で説明させてい

たきます。

中段、改正の概要の右側にございます農業委員会等に関する法律の改正をごらん願います。耕作放棄地の発生防止や担い手への集約を促進する、いわゆる農地利用の最適化を行うために3つの改正項目が示されておりますが、このうち上段の農業委員の選出方法がこれまでの公選から市町村長の選任制に変更されたこと、さらに中段の耕作放棄地の状況把握等を行う農地利用最適化推進委員が新設されたことに伴い、この定数を定めるために本条例を制定するものでございます。

恐れ入りますが、議案書の33ページにお戻り願います。第2条におきまして、農業委員会の委員の定数を、当市における農業者の数、農地面積を考慮した基準により19名といたしました。現行の24名より5名の減となっております。第3条では、農地利用最適化推進委員の定数を40名といたしました。国の施行令の基準を適用しますと、当市の定数は64名になりますが、現在推進委員と同様の取り組みを行っております農地流動化推進協議会の定数が59名となっており、この定数59から農業委員の19名を差し引いて40名としたものでございます。なお、農地流動化推進協議会は本年度内に解散をいたします。

附則でございますが、この条例は、平成28年4月1日から施行するものでございます。

附則第2項は、34ページになりますが、常陸太田市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の別表第1中に、農地利用最適化推進委員を加え、月額報酬を2万円と規定いたしました。

附則第3項は、農業委員が公選から選任に変更になったことにより、常陸太田市農業委員会の選挙による委員の定数等に関する条例を廃止するものでございます。

議案第71号は以上でございます。

続きまして、議案書の35ページをごらん願います。議案第72号は、常陸太田市市税条例等の一部改正についてでございます。

提案理由でございますが、地方税法の一部を改正する法律の一部が平成28年4月1日から施行されること及び地方税法施行規則等の一部を改正する省令が平成28年1月1日から施行されることに伴い、並びに市税に係る督促手数料を廃止するため、本条例の一部改正を行うものでございます。

改正内容が多岐にわたりますので、恐れ入りますが、お配りしてございますA3横長の議案第72号資料「常陸太田市市税条例の主な改正内容」によりご説明させていただきます。

資料の左上をごらん願います。

1の条例改正の趣旨でございますが、大きく3点ほどございます。まず、(1)改正条例第1条関係でございますが、①といたしまして、平成27年の地方税法の改正におきまして、納税者の申請による換価の猶予制度、すなわち差し押さえた財産の公売等による税金への充当を納税者の申請により猶予することができる制度が新たに創設されるなどの改正が行われたことから、市税条例に新たに猶予制度に係る規定を追加する改正でございます。②は当市独自の改正で、市税に係る督促手数料を廃止することによる改正でございます。

大きな2つ目は、(2)改正条例第2条関係でございますが、市税の納税通知書における法人番号の取り扱いの見直しによる改正でございます。

大きな3つ目は、(3)改正条例第3条関係でございますが、猶予制度に係る規定を追加することに伴う略称規定の改正でございます。

次に、主な改正内容をごらん願います。

(1)の地方税法の一部改正の①、猶予制度に係る規定に、黒丸で表記した8項目を追加する改正でございます。

まず、納税者の申請による換価の猶予制度の創設でございますが、図をごらん願います。これまで換価の猶予につきましては、職権による猶予のみでありましたが、納税者からの申請により生活の維持を困難にするおそれがあるなど一定の要件に該当する場合には、1年以内の期間に限り滞納処分による財産の換価の猶予を認める規定を新たに追加するものでございます。

次に、猶予に係る徴収金の納付方法でございますが、猶予をする期間内の各月に分割して納付していただくこととするものでございます。

次に3つ目の黒丸、猶予申請書に記載する事項でございますが、アの一時に納付することができない事情からオの担保の内容までの5項目につきまして記載を規定いたしました。

次に、資料右上の猶予申請書に添付する書類でございますが、アの猶予を受けようとする事実を証する書類からエの担保に関する書類までを申請書に添付する書類とするものでございます。

次に、猶予申請書及び添付書類の訂正または提出期限は、市から通知を受けた日から20日以内とするものでございます。

次に、猶予の不許可や取り消し基準でございますが、介護保険料及び後期高齢者医療保険料に滞納がある場合、または新たに滞納した場合には、猶予申請を不許可や猶予を取り消すこととしております。

なお、国民健康保険税につきましては、市税に準ずることとされておりますので、ここでの規定からは除外されております。

次に、申請による換価の猶予における申請期限でございますが、納期限から6月以内とするものでございます。

次に、担保の不徴収基準でございますが、猶予に係る金額が100万円以下で、猶予期間が3カ月以内であれば担保を徴収しないこととするものでございます。

以上が猶予制度に係る規定を追加する改正の主な内容でございます。

続きまして、②市税に係る督促手数料を廃止することによる改正でございますが、これまで督促状1通につき100円を徴収しておりました督促手数料を廃止するため、徴収の規定をしております条例第8条を削除するものでございます。

なお、督促手数料廃止の趣旨でございますが、費用対効果や市の債権全体との整合性の確保でございます。手数料取り扱い事務に割いていた時間を徴収業務に集約し、行政効率を高め、収入未済額の圧縮及び徴収効率の向上を図ってまいります。

次に、(2) 法人番号の取り扱いの見直しによる改正でございますが、マイナンバー制度における法人番号につきましては個人番号とは異なり、広く一般に公表され利用範囲に制限がなく自由に利用可能であるという理由から、市税の納税通知書に記載することで市税条例を改正し、平成27年6月の市議会定例会におきまして専決処分の承認をいただいたところでございます。しかし、平成27年9月30日に公布された地方税法施行規則等の一部を改正する省令に基づき、地方税当局が納税義務者に対して行う手続には、原則として個人番号や法人番号は付さないという国の基本的な考えが新たに示されたことに伴い、市税の納税通知書にも法人番号を記載しないことに改正するものでございます。

次に、(3) 猶予制度に係る規定を追加することに伴う略称規定の改正でございますが、猶予制度に係る規定の追加に伴い、第5条の3第2項第4号中に略称規定を定めますので、これまでの第9条第4号中の略称規定を除く改正を行うものでございます。

恐れ入りますが、議案書の41ページにお戻り願います。

附則でございます。本条例は公布の日から施行いたしますが、第1条の規定につきましては、平成28年4月1日から施行するものでございます。附則第2条は、猶予制度に係る経過措置、42ページでございます第3条は、督促手数料に関する経過措置で、施行日以降の督促状から適用するものでございます。

議案第72号は以上でございます。

続きまして、議案書の53ページをお開き願います。議案第73号は、常陸太田市後期高齢者医療に関する条例の一部改正についてでございます。

提案理由でございますが、常陸太田市市税条例の督促手数料を廃止することに伴い、本条例の一部改正を行うものでございます。

54ページをお開き願います。改正内容でございますが、議案第72号と同様に、後期高齢者医療保険料に係る督促手数料につきましても廃止することとするため、第5条を削除するものでございます。

附則でございますが、この条例は平成28年4月1日から施行することとし、経過措置といたしまして施行日以降の督促状から適用するものでございます。

議案第73号は以上でございます。

続きまして、議案書の56ページをお開き願います。議案第74号は、常陸太田市介護保険条例の一部改正についてでございます。

提案理由でございますが、常陸太田市市税条例の督促手数料を廃止すること等に伴い、本条例の一部を改正するものでございます。

57ページをお開き願います。本改正点は2点でございます。

1点目は、議案第72号及び第73号と同様に、介護保険料にかかる督促手数料につきまして廃止することとするため、第10条を削除するものでございます。

2点目は、第13条第2項の改正でございますが、58ページの新旧対照表でご説明いたしま

す。

平成27年3月に専決処分し、6月の定例会で承認をいただきました常陸太田市市税条例の一部改正に伴い、保険料の減免の申請期限を改めるものでございます。これまで普通徴収における減免申請期限につきましては、「納期限の7日前」としておりましたが、これを「納期限まで」に改めるものでございます。また、特別徴収における減免申請期限につきましては、「年金給付の2カ月前」としておりましたが、これを「年金給付の支払いを受ける日まで」に改め、被保険者に有利な制度になることから市税条例に合わせて改正するものでございます。

恐れ入りますが、57ページにお戻り願います。

附則でございますが、この条例は平成28年4月1日から施行することとし、経過措置といたしまして施行日以降の督促状から適用するものでございます。

続きまして、議案書の59ページをお開き願います。議案第75号は、常陸太田市土砂等による土地の埋立て等に関する条例の一部改正についてでございます。

提案理由でございますが、土地の埋立て等の規制の適正化を図るため、本条例の一部改正を行うものでございます。詳細につきましては新旧対照表でご説明いたします。

恐れ入りますが、62ページをお開き願います。これまでの許可の基準は、土砂の性質や有害物質の含有量等など不正な土砂の搬入を排除する項目のみでございましたが、今回新たに5号と6号を追加するものでございます。

5号は搬入される土砂等を茨城県内で発生したものに限定するものでございます。これは土砂の発生場所の確認を常に行い、適正な監視体制の実現を図るものでございます。

6号は欠格要件の創設でございます。許可基準に成年被後見人、破産者、禁固以上の刑に処せられ、その執行終了から5年を経過しない者、暴力団である者等の欠格要件を創設するものでございます。これまで本市では欠格要件を定めておりませんでした。が、県条例においては既に定められているほか、県内市町村においても欠格要件を定める傾向にあることから、本市におきましても今回追加するものでございます。

61ページをごらん願います。

附則でございます。この条例は、公布の日から施行するものでございます。

議案第75号は以上でございます。

続きまして、議案書の64ページをお開き願います。議案第76号は、常陸太田市過疎地域自立促進計画についてでございます。

提案理由でございますが、過疎地域自立促進特別措置法の一部を改正する法律が、平成24年6月に施行され、法律の執行期限が来年3月から5年間延長されたことに伴い、同法第6条第1項の規定に基づき、来年度から平成32年までの5カ年を経過期間とする新たな過疎地域自立促進計画を定めるため、議会の議決を求めるものでございます。

66ページをお開き願います。計画策定の趣旨でございます。策定に当たりましては、現在の計画に基づき実施してまいりました過疎対策の取り組み状況や、それぞれの地域の課題などを踏

まえながら過疎対策の継続性を重視いたしました。対象地域につきましては、引き続き旧金砂郷町、旧水府村、旧里美村でございます。

67ページをお開き願います。目次の1、基本的な事項から10、その他地域の自立促進に関し必要な事項までの10項目について、それぞれ現況と問題点及びその対策、さらに実施予定事業をまとめております。

恐れ入りますが、83ページをお開き願います。(4)自立促進の基本方針におきまして、ただいまの項目ごとにその施策の方向性をまとめております。なお、本計画策定後に発生する新たな課題や施策などにつきましては、施策の緊急性などを十分に踏まえながらその都度計画変更等により対応してまいりたいと考えております。

恐れ入りますが、108ページをお開き願います。108ページから109ページにかけて、過疎対策事業債が充当可能となるソフト事業を過疎地域自立促進特別事業として一覧表にまとめてございますので、後ほどごらんおき願います。

議案第76号は以上でございます。

続きまして、110ページの議案第77号から114ページの議案第81号までの5議案につきましては、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるものでございます。

内容につきましては、恐れ入りますが、お配りいたしましたA4横長の議案第77号から81号資料「公の施設に係る指定管理者の指定について」により、一括してご説明させていただきます。

今回の指定管理者の指定につきましては、7つの公の施設につきまして5者の指定を行うものでございまして、非公募による——公募しないということ——市営里美斎場を除く6施設について、10月の中旬から11月の初旬にかけて事業者の公募を行い、応募のあった内容につきまして11月18日に選定委員会を開催し、指定管理予定者を選定したところでございます。

まず、議案第77号における指定管理施設は、常陸太田市営斎場でございます。常陸太田市営斎場の設置及び管理に関する条例第3条の2第1項の規定に基づき、一般財団法人里美ふるさと振興公社を指定管理予定者とするものでございます。

なお、指定の期間は、維持管理が主たる業務のため、平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間としてございます。

議案第78号における指定管理施設は、常陸太田市総合福祉会館でございます。常陸太田市総合福祉会館の設置及び管理に関する条例第3条第1項の規定に基づき、株式会社暁恒産を指定管理予定者とするものでございます。指定の期間は、施設の維持管理とソフト事業を一体的に実施する施設のため、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間としてございます。

議案第79号における指定管理施設は、常陸太田市西金砂そばの郷、西金砂湯けむりの郷及び物産センターこめ工場の3施設でございます。常陸太田市西金砂そばの郷、西金砂湯けむりの郷及び物産センターこめ工場の設置及び管理に関する条例第5条の規定に基づき、常陸農業協同組

合を指定管理予定者とするものでございます。指定の期間は、施設の維持管理とソフト事業を一体的に実施する施設のため、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間としてございます。

議案第80号における指定管理施設は、常陸太田市営里美斎場でございます。常陸太田市営里美斎場の設置及び管理に関する条例第4条の規定に基づき、一般財団法人里美ふるさと振興公社を指定管理予定者とするものでございます。指定の期間は、里美地区におけるこのほかの公の施設との一体的な指定管理を視野に入れまして、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間としてございます。

続きまして、議案第81号における指定管理施設は、常陸太田市西山研修所でございます。常陸太田市西山研修所の設置及び管理に関する条例第4条第1項の規定に基づき、有限会社クリーンエースを指定管理予定者とするものでございます。指定の期間は、施設の維持管理とソフト事業を一体的に実施する施設のため、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間としてございます。

なお、有限会社クリーンエースは、現在の指定管理者である首都圏建物サービス協同組合の組合員で、常陸太田市西山研修所を実質的に管理運営している法人でございます。

参考といたしまして、各指定管理予定者の業務内容、他施設の管理状況、財政状況を記載してございますので、後ほどごらんおき願います。

議案の説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

○深谷秀峰議長 説明は終わりました。

日程第3 議案第82号ないし議案第88号

○深谷秀峰議長 次、日程第3、議案第82号平成27年度常陸太田市一般会計補正予算（第3号）について、議案第83号平成27年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について、議案第84号平成27年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について、議案第85号平成27年度常陸太田市下水道事業特別会計補正予算（第2号）について、議案第86号平成27年度常陸太田市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について、議案第87号平成27年度常陸太田市水道事業会計補正予算（第1号）について、議案第88号平成27年度常陸太田市工業用水道事業会計補正予算（第1号）について、以上7件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。副市長。

〔宮田達夫副市長 登壇〕

○宮田達夫副市長 提案者にかわりましてご説明申し上げます。私のほうからは、補正予算関係議案の5件でございます。

恐れ入りますが、別冊横長の平成27年第4回常陸太田市議会定例会補正予算書をごらん願います。1枚おめくり願います。

議案第82号は、平成27年度常陸太田市一般会計補正予算（第3号）でございます。

1ページをお開き願います。第1条で、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4,093万4,000円を追加し、総額を244億8,879万円とするものでございます。第2条で債務負担行為の補正を行っております。主な補正内容につきましては、事項別明細書によりご説明いたします。

恐れ入りますが、9ページをお開き願います。歳入でございます。

14款1項1目民生費国庫負担金の3節児童福祉費負担金1,571万円と下段の15款1項1目民生費県負担金の4節児童福祉費負担金785万5,000円の補正につきましては、歳出予算において補正をいたします民間保育園に係る施設型給付費負担金の財源としましてそれぞれ追加するものでございます。

上段に戻りまして、14款1項1目4節の生活保護費負担金の補正につきましては、歳出予算の増額に伴い、798万9,000円を追加するものでございます。

1つ飛びまして、15款2項3目民生費県補助金の補正につきましては、歳出予算の財源といたしまして、地域医療介護総合確保基金事業補助金1,576万円を追加するものでございます。下段の5目農林水産業費県補助金のうち、右の説明欄、中山間地域農業基盤整備促進事業費補助金553万4,000円の補正につきましては、歳出予算の財源として追加するものでございます。

16款1項2目利子及び配当金の補正につきましては、各種基金原資の効率的な運用による利子収入といたしまして、合わせまして1,534万8,000円を追加するものでございます。

11ページをお開き願います。歳出でございます。

中段にございます3款1項7目介護保険費の補正につきましては、社会福祉法人ナザレ園が定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を開設する費用に対する補助金といたしまして1,576万円を追加するものでございます。

下段の3款2項2目保育所費の補正につきましては、里美幼稚園とさとみ保育園の認定こども園への移行に伴い、認可に向けて必要となる施設の改修費用といたしまして242万円を追加するものでございます。同款同項3目児童福祉費の補正につきましては、民間保育園に入所する園児の増加に伴い、施設型給付費負担金4,891万円を追加するものでございます。

12ページをお開き願います。3款3項2目扶助費の補正につきましては、生活保護世帯の増加により扶助費に不足を生ずるおそれがございますことから、合わせまして1,070万円を追加するものでございます。

下段の5款1項5目農地費の補正のうち、右側の説明欄、負担金のいばらきの畑地再生事業費216万5,000円の補正につきましては、公益社団法人茨城県農林振興公社が、常福地町地内の耕作放棄地と周辺農地を一括して借地をし、整備の上担い手に貸し付ける取り組みに対する負担金として追加するものでございます。

同欄中ほどの補助金中山間地域農業基盤整備促進事業費752万6,000円の補正につきましては、中山間地域において農作物の生産に取り組む団体を対象に、耕作放棄地の整備費用に対する補助金として追加するものでございます。同欄のその他の負担金及び交付金の補正につきまし

ては、実施区域及び取り組み団体の減少に伴い、それぞれ減額するものでございます。

13ページをごらん願います。2段目、7款4項2目街路事業費の補正につきましては、新宿西宮線整備事業に係る交通量調査の実施、交通事業の検討など、事業化に向けての業務委託料365万1,000円を追加するものでございます。3段目、同款6項1目住宅管理費の補正につきましては、市営住宅の入居募集に当たり、空き室の修繕費用として863万2,000円を追加するものでございます。

14ページをお開き願います。上段の9款5項3目文化振興費の補正につきましては、水戸徳川家墓所の災害復旧工事とあわせて実施しております一般整備事業について、国庫補助金が追加交付されることに伴い、677万8,000円を追加するものでございます。

1つ飛びまして、13款1項1目予備費の補正につきましては、本庁舎昇降機や総合福祉会館空調機の修繕など、緊急に対応しなければならない費用を予備費より執行したことに伴い、予備費に不足を生ずるおそれがございますことから1,000万円を追加するものでございます。

恐れ入りますが、5ページにお戻り願います。第2表債務負担行為補正でございます。来年4月当初から業務開始に当たり、平成27年度中に契約事務を進める必要がある14件につきまして、それぞれの限度額の範囲において債務の負担を行うものでございます。

議案第82号は以上でございます。

続きまして、議案第83号は、平成27年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）でございます。

1ページをお開き願います。第1条で、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億4,290万5,000円を追加し、総額を73億3,860万4,000円とするものでございます。主な補正内容につきましては、事項別明細書によりご説明いたします。

恐れ入りますが、6ページをお開き願います。歳入でございます。

3款1項1目の療養給付費等負担金から3段目の6款2項1目の財政調整交付金までにつきましては、今回の歳出補正予算の一般被保険者療養給付費の増額補正に伴い、国・県の負担分がそれぞれ増額となるものでございます。

4段目の7款1項1目高額医療費共同事業交付金につきましては、本年度上期の高額な医療費の増加に伴い、国保連合会からの交付金8,627万1,000円を増額するものでございます。

8款の財産収入の補正につきましては、支払準備基金の利子を5,000円増額するものでございます。

9款の繰入金の補正につきましては、今回の補正予算に係る財源不足を支払準備基金から繰り入れるものでございます。

7ページをごらん願います。歳出でございます。

2款1項1目一般被保険者療養給付費及び同款2項1目一般被保険者高額療養費につきましては、保険給付費の増に伴い、それぞれ増額補正するものでございます。

9款の基金積立金につきましては、支払準備基金の利子を積み立てるものでございます。

議案第83号は以上でございます。

続きまして、議案第84号は、平成27年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）でございます。

1ページをお開き願います。第1条で、歳入歳出予算の総額から413万7,000円を減額し、総額を6億3,361万7,000円とするものでございます。主な補正内容につきましては、事項別明細書によりご説明申し上げます。

恐れ入りますが、6ページをお開き願います。歳入でございます。

3款1項2目保険基盤安定繰入金につきましては、本年度の額の確定に伴い、413万7,000円を減額するものでございます。

7ページをごらん願います。歳出でございます。

2款1項1目後期高齢者医療広域連合納付金につきましては、低所得者等の保険料軽減分の市負担金確定に伴い、413万7,000円を減額するものでございます。

議案第84号は以上でございます。

続きまして、議案第85号は、平成27年度常陸太田市下水道事業特別会計補正予算（第2号）でございます。

1ページをお開き願います。第1条で、歳入歳出予算の総額にそれぞれ137万3,000円を追加し、総額を13億2,568万8,000円とするものでございます。主な補正内容につきましては、事項別明細書によりご説明いたします。

恐れ入りますが、6ページをお開き願います。歳入でございます。

7款1項1目繰越金の補正でございますが、今回の補正予算の財源として137万3,000円を計上いたしました。

7ページをごらん願います。歳出でございます。

1款1項1目公共下水道費27節公課費の補正につきましては、消費税の確定申告により納税額が確定したことから137万3,000円を増額するものでございます。

議案第85号は以上でございます。

続きまして、議案第86号は、平成27年度常陸太田市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）でございます。

1ページをお開き願います。第1条で、歳入歳出予算の総額にそれぞれ408万8,000円を追加し、総額を2億8,427万8,000円とするものでございます。主な補正内容につきましては、事項別明細書によりご説明いたします。

恐れ入りますが、6ページをお開き願います。歳入でございます。

4款1項1目繰越金の補正でございますが、歳出予算の増額に伴い、408万8,000円を増額するものでございます。

7ページをごらん願います。歳出でございます。

1款3項1目配管費の17節公有財産購入費268万8,000円の補正につきましては、これ

まで借地してまいりました水府地区和田増圧配水場の用地を購入する費用でございます。

3款予備費の補正につきましては、配水流量計の修繕について緊急に対応しなければならないため、その費用を予備費より執行したことに伴い、予備費に不足を生ずるおそれがあることから140万円を追加するものでございます。

私のほうからは以上でございます。ご審議のほど、よろしく願い申し上げます。

○深谷秀峰議長 上下水道部長。

〔井坂光利上下水道部長 登壇〕

○井坂光利上下水道部長 議案第87号及び議案第88号につきまして、提案者にかわりましてご説明申し上げます。別冊の補正予算書、議案第87号平成27年度常陸太田市水道事業会計補正予算（第1号）をごらんいただきます。

恐れ入りますが、1ページをお開き願います。内容につきましては、第5条に債務負担行為を定めるものでございます。浄水場の運転管理及び工業計器保守点検業務について一括発注することにより経費を圧縮し、また、施設全体の把握を円滑に行えるよう平成27年度から平成30年度まで1億620万円の債務の負担を行い、年度内に契約事務を進めるものでございます。

続きまして、議案第88号平成27年度常陸太田市工業用水道事業会計補正予算（第1号）をごらんいただきます。

1ページをお開きいただきます。水道事業会計と同様、第5条に債務負担行為を定めるもので、工業用水道事業に係る浄水場の運転管理及び工業計器保守点検業務につきまして、平成27年度から平成30年度まで3,600万円の債務負担行為を定め、年度内に契約事務を進めるものでございます。

以上でございます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○深谷秀峰議長 説明は終わりました。

○深谷秀峰議長 以上で、本日の議事は議了いたしました。

次回は、12月8日、定刻より本会議を開きます。

本日は、これにて散会いたします。

午前11時11分散会